

シルバーだより

新ひだか

2025年 No.94 (7月)

公益社団法人

新ひだか町シルバー人材センター
(北海道日高郡新ひだか町静内こうせい町2丁目7番7号)

ホームページアドレス

<http://www.shinhidaka-sc.or.jp>

☎0146-43-2800

令和7年度 公益社団法人 新ひだか町シルバー人材センター

定時社員総会を開催



【提案どおり 承認可決】

5月22日(木)に新ひだか町公民館集会室において、令和7年度 公益社団法人新ひだか町シルバー人材センター「定時社員総会」が開催され、160名中33名(委任状56名)が出席しました。総会は、永年勤続正会員表彰の後、福地理事長挨拶、議長として石垣榮治会員を選出し、資格審査報告、議事録署名人の選出を行い議案の審議に入った。令和6年度事業報告・決算報告の議案2件、及び令和6年度補正予算、令和7年度事業計画・収支予算等の報告事項が3件あり、いずれも満場一致で承認・可決されました。議事、報告内容の一部は、次のとおりです。

定時社員総会理事長挨拶（要旨）

理事長 福 地 伸

本日は、昨年度の事業経過と決算報告並びに令和7年度事業計画及び収支予算について説明させていただきます。中でも、事務費率の改正は、シルバー人材センター設立以降初めてのこととなりますが、状況が大きく変化していることなどから理事会において決議いたしました。

消費税に係るインボイス制度が始まり、センターの納税額が年々増加していくことと併せ、フリーランス新法など契約方法の見直しもありますので、事務量及び諸経費の増加が予想されることに対応するため改正することといたしました。皆様のご理解の程よろしくお願いいたします。

現在のセンターが抱える大きな問題は、「自主・自立、共働・共助」の理念を推進するため、共に働く会員をいかに増やすかにあります。働くことを通じて生きがいを得る組織ですので、一人でも多くの仲間をお誘いください。就業における安全第一をスローガンに【事故ゼロ】を引き続き達成できるよう安全パトロールも実施してまいります。

センターを取り巻く環境は、大変難しい転換期にありますが、事務局一体となって取り組んで参りますので、皆様のご協力をお願いし、挨拶いたします。



概 要

【令和6年度事業報告】

センターの運営上、重要課題であります会員の入会促進については、定年延長や再雇用によって若年層の入会が減少したことにより、その対応が急務であり、普及啓発と会員募集チラシ配布を実施し、また、道シ連との共催による「会員加入説明会」を開催するなど積極的に取り組んでまいりました。また、安全就業の推進と事故防止のための安全



パトロールを定期的実施し、さらに知識・技能の向上の一環として、作業安全講習会や健康講座・特殊詐欺防止講習会を開催しております。

【令和7年度事業計画】

会員の入会促進と就業機会の確保については、口コミ運動や新聞折込や広報掲載さらに、「会員加入説明会」を実施し一人でも多くの会員確保に努めます。また、安全就業の意識徹底を図り、事故防止のため安全委員会と推進員が安全パトロールを定期的実施し、令和7年3月末での無災害記録が730日を継続しており、更に取り組みを強化してまいります。令和5年10月にスタートしたインボイス制度の施行により、消費税納税額が段階的に増額となったことから、受注額の事務費を10%から12%に改定し財源確保に努めてまいります。

【令和6年度 請負事業実績】

受注件数については、前年度と同数となっておりますが、受注金額については、民間企業が若干減少しましたが、公共・一般家庭の受注が伸び、前年比合計で延日人員100.3%、受注金額102.1%となり、前年を上回りました。

【令和6年度 派遣事業実績】

前年度と比較すると、契約企業が減少したことから、延日人員83.2%、受注金額76.7%と下回り、労働派遣事業については、年々厳しい状況が続いております。

【令和6年度 正会員の状況】

新規加入者は11名となりましたが、退会者については、逝去会員1名、転居会員1名で合計で2名の退会となり、これにより正会員については、前年151名対し160名となり9名の増員となりました。

永年継続会員表彰 おめでとうございます

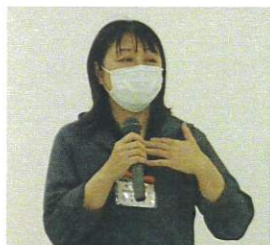
令和7年度定時社員総会に先立ち、当センターの永年継続会員（10年）として小川孝子会員及び倉部保子会員のお二人に対して、福地理事長より表彰状と記念品の贈呈が行われました。お二人には心からお祝い申し上げます。これからも、シルバー会員として10年間の経験と技能等を充分に発揮され、益々のご活躍をご期待申し上げます。



講習等の開催

健康講座と特殊詐欺防止講習会を令和7年2月12日に開催し、21名の参加により身近な話題としたことから、多くの質問が出されるなど、大変有意義な講習会となりました。

【健康講座】



渡辺保健師

高齢者の会員が多いことから、「寒い時期に気を付けたいこと：ヒートショックや感染症について」と題して開催しました。ヒートショックとは、温度の急な変化が体に与えるショックで、高齢者はそのリスクが高まるとされています。また、感染に関しては、冬は特に注意をしなければならないのが「ノロウイルスによる食中毒」です。講座では食中毒の予防ポイントや手における洗い残しの注意事項を学習し、実際に参加者全員が手洗いによる洗い残し部分を手洗いチェッカーで確認するなど体験を行い、身近な取組の大切さを学習いたしました。

【特殊詐欺防止講習会】

特殊詐欺が連続発生しており、テレビや新聞等で報道されていますが、全国各地で特殊詐欺が後を絶たず被害が増え続けております。特に、被害者の87%が65歳以上の高齢者となっていることから、現場を担当している警察担当者をお招きし講習会を開催いたしました。特殊詐欺の犯人からは、ほとんどが電話による詐欺として実際にあった事例を発表してもらい、その被害に遭わないための防止策について講話いただき、自分の身を守るためにも大変有意義な講習会となりました。



武田警部補

令和6年度事業実施状況（公共・民間等）前年比較表

（※令和6年4月1日～令和7年3月31日）

	受注件数	前年件数	受注金額（円）	前年同期（円）	前年対比
公 共	81	92	7,179,541	7,016,918	102.3
民 間 企 業	192	194	24,222,174	24,858,629	97.4
一 般 家 庭	382	369	6,020,417	4,766,669	126.3
小 計	655	655	37,422,132	36,642,216	102.1
派 遣 事 業	11	11	2,781,805	3,628,453	76.7
合 計	666	666	40,203,937	40,207,669	99.8

事務局だより

高齢者が狙われている！「特殊詐欺被害」に気を付けましょう！！

高齢者が特殊詐欺の被害に遭うニュースが後を絶ちません。高齢者を狙った特殊詐欺が増加しており、特に女性の被害が多い傾向にあります。

警察庁のデータでは、令和6年の高齢者への特殊詐欺の件数は13,707件で、このうち65歳以上の高齢女性被害件数は9,241件となっています。



【特殊詐欺対策はこれ！】高齢者の特殊詐欺への備え方

- ①留守番電話を活用する…知らない番号の電話は、直接出ずに留守番電話で確認をする。
- ②通話録音機能を活用する…通話録音アナウンスがあるだけで詐欺犯をけん制できます。
- ③金融機関や警察からの連絡は必ず再確認する…公的機関からお金の要求があった場合は、公式の連絡先に折り返しの電話を。即座の振り込みは絶対に避けましょう。
- ④家族との合言葉を決めておく…オレオレ詐欺対策として、家族で秘密の言葉を設定しましょう。
- ⑤詐欺情報を定期的に学びましょう…巧妙化する詐欺を防ぐため、最新の詐欺手口をテレビ・新聞等で学習し、注意を払いましょう。警察相談ダイヤルは『#9110』です。

会員を大募集中！！

健康で働く意欲のある元気な60歳以上の方を募集しています。

- ・社会参加に貢献したい
- ・おこづかい程度の収入が欲しい
- ・前職の経験を活かしたい
- ・生きがい！健康づくり！

問合せ先：43-2800までお問い合わせください



“安全パトロール” 5月13日・6月10日実施

- 安全委員会ではパトロール先において、会員の作業装備、作業方法、作業環境確認等を実施し、事故防止のための啓発だけでなく、会員の健康管理及び安全確保に努め、ひとりひとりが安心して作業に従事できるよう巡回をして就業環境の改善に取り組んでおります。



**会 員
登 録 状 況**
(単位：人)
(4月1日 ~
3月31日現在)

	会 員 数	60～64歳	65～69歳	70歳以上
男 性	84	6	10	68
女 性	76	0	7	69
計	160	6	17	137
前 年	151	5	20	126
増△減▲	△9	△1	▲3	△11